

教育研究業績概要

氏名 荒井 信行				
研究分野		所属学会等の名称		
放射線科学（磁気共鳴医学）		International Society for Magnetic Resonance in Medicine (ISMRM, 国際磁気共鳴医学会) European Society of Radiology (ESR, 欧州放射線学会) 日本診療放射線技師会 日本磁気共鳴医学会 日本放射線技術学会 日本医学物理学会		
担当授業科目名				
画像検査学, 画像情報工学実習, 医用画像機器実習, 診療画像技術実習, 放射線計測学実験, 卒業研究, 放射線科学特論, 臨床実習				
教育上の能力に関する事項				
事項	年	概要		
1 教育の実践例、教育に関する評価等 授業の工夫	2020-	配布資料や教科書、講義中の自身のメモをもとに、疑問点を調べたうえで独自の復習ノートの作成を促す。また適宜アクティブラーニング形式を授業に取り入れ、自己主張の姿勢を培う。		
2 作成した教科書、教材、指導書等 作成した教材	2020-	画像や動画を多く取り入れ、視覚的に分かりやすい資料や講義スライドを作成する。		
3 教育実践に関係がある実務経験・委員・講師等 東海 MRI 技術研究会 世話人、講師 日本磁気共鳴専門技術者認定機構 第 8 回 MR 医療安全セミナー、実技研修 講師 MR 専門技術者セミナー 講師	2015-2020 2015 2015	MRI に関連した学術の発信と教育 磁気共鳴専門技術者の更新認定にかかる必修受講項目の講師と実技担当 過去の磁気共鳴専門技術者認定試験問題をもとに基礎から最新の臨床 MRI まで網羅したセミナーを担当		
職務上の実績（学術団体や社会等における活動）に関する事項				
事項	年	概要		
1 資格、免許、特許、受賞等 科学研究費（科研費）助成事業 採択 業務拡大に伴う統一講習会 磁気共鳴専門技術者 医学物理士 診療放射線技師免許 他 2 件	2020 2019 2013 2010 2005	文部科学省（若手研究, 20K16767, 「酸素吸入下 MRI による髄液およびリンパ系の脳内クリアランス評価法の開発」） 日本診療放射線技師会, 第 14276 号 日本磁気共鳴専門技術者認定機構, 認定番号 433 医学物理士認定機構, 認定番号 627 厚生労働省, 第 58486 号		
2 学術・社会活動上の・委員・講師・実務経験等 国公立大学病院医療技術関係職員研修（診療放射線技術者） 日本放射線技術学会 海外研修派遣（スタンフォード大学）	2017 2011	国公立大学病院の職員として資質の向上を図るとともに、教育・研究・診療の社会的使命を担う自覚と向上心を培い、職種を超えた全病院的な研究テーマの討議により、チーム医療・組織課題について意識向上を図った 米国の診療放射線技師の業務やライセンス制度、研究体制、医療保険制度等について、日本の現状と対比させながら課題等を共有した		
研究業績等に関する事項				
著書名、報告書名等	単・共著の別	発行年	発行所等の名称	著者名・ページ数等
・MRI装置の3Tと1.5Tの有用性と使い分け	単	2014	RadFan（株式会社メディアカルアイ）	荒井信行. 12(10): 2-5.

学術論文 学会発表等の題名	発表者名	発表誌名・巻・ページ・発表年等 学会名・発表年・開催都市名等
(学術論文) ・ Visualization of Nigrosome 1 from the Viewpoint of Anatomic Structure. ・ Simultaneous voxel-based magnetic susceptibility and morphometry analysis using magnetization-prepared spoiled turbo multiple gradient echo. 他 19 編	<u>Arai N</u> , Kan H, Ogawa M, et al. Kan H, Uchida Y, <u>Arai N</u> , et al.	Am J Neuroradiol. 2020; 41(1): 86-91. NMR Biomed. 2020; 2(11): e4272.
(学会発表等) ・ Evaluation of T1 Measurement to Long Relaxation Time in the Brain Using Multi Td Sequence. ・ Effect of Oxygen Inhalation on the Pharmacokinetic Analysis of Subtle Blood-Brain Barrier Permeability. ・ Effect of Oxygen Inhalation in Pharmacokinetic Analysis: a Preliminary Study. 他 77 編	<u>Arai N</u> , Kan H, Takizawa M, et al. <u>Arai N</u> , Kan H, Mizuno K, et al. <u>Arai N</u> , Kan H, Kasai H, et al.	第 47 回日本磁気共鳴医学会大会 . 2019. 熊本. European Congress of Radiology 2019 (ECR2019) . 2019. Vienna, Austria. European Congress of Radiology 2018 (ECR2018) . 2018. Vienna, Austria.
(その他)		